

「地域で安心して暮らせるまちづくり」

～住み慣れた地域で暮らせるまちづくりを開業医との連携から考える～



十勝連携の会では、今年度は「地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに掲げ、地域での在宅医療の現状把握と医師との連携推進を重要課題とし取り組んでいます。

今回は、在宅医療の実際を知り、課題を皆様と共に考え、在宅医療の発展のため地域で活躍する医師の応援を行っていききたいと思います。

ご多忙中の事とは存じますが、より多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております

記

- ・日 時：平成26年9月27日（土）13時30分～16時30分（受付：13時00分～）
- ・場 所：十勝リハビリテーションセンター 3Fホール
- ・参加対象：十勝管内の保健・医療・福祉・介護関係者など
- ・入場料：無料 定員200名
- ・締め切り：平成26年9月12日（金）別紙申込用紙にてお申込み下さい。

プログラム

第1部：講演

「札幌市東区の在宅医療の連携について」

みきファミリークリニック院長 三木 敏嗣 先生

第2部：パネルディスカッション 各項目（仮）

座長：更別村国民健康保険診療所 所長 山田 康介先生

① 「在宅医療アンケート結果の報告」

地域包括支援センター愛仁園 渡辺 こづ江 氏（十勝連携の会幹事）

② 「訪問看護ステーションとの連携」

訪問看護ステーション 木もれび 所長 平田 雅恵 氏

③ 「訪問診療について」

しばた腎泌尿器科クリニック 院長 柴田 武 先生

④ 「十勝医師会の取り組み」

十勝医師会会長 栗林 秀樹 先生

講師紹介は別紙
ご参照下さい

【講師紹介】

三木 敏嗣 (みき としつぐ)

略歴

- ・ 本別町出身、帯広柏葉高校卒業
- ・ 東邦大学医学部卒業
- ・ 東邦大学医療センター大森病院総合診療・急病科
- ・ 札幌厚生病院 外科
- ・ 2008年12月 みきファミリークリニック開院



札幌市東区で在宅医療を実践し、24時間対応の在宅医療提供体制の構築やチーム医療を提供するための情報共有システムの整備などを手がけ、多職種連携のため地域包括支援センターと連携しながら、関係機関に働きかけを行う。また、在宅医療やそれに従事する職種を地域住民に紹介し、地域に浸透させるためのフォーラムや講演会などの開催やパンフレットの発行を通して、在宅医療の普及を行っている。

【研修会会場】

十勝リハビリテーションセンター 3階ホール
〒080-0833 北海道帯広市稲田町基線2番地1

- ・ 駐車場に限りがありますので、車の乗り合わせなどのご配慮をお願い致します。



参加申込書

申込代表者 所属 氏名

連絡先 TEL FAX

※次回研修会をメールで御案内させていただきたいと考えております。

御希望の方は、代表者メールアドレスを記入ください。

e-mail

※職種は、職名ではなく、医師、介護支援専門員、看護師、社会福祉士、PT、OT等職種がわかるように記載ください。

ふりがな 氏名	所属（勤務先）	職種

申込先；十勝連携の会 事務局 担当者

開西病院在宅ケアセンター 荒

FAX (0155) 37-9110

メール h_ara@hakuai.org

締切；平成26年9月12日（金）